

なんたん 社協だより

2013.10

第19号

すべての住民のこころが輝く福祉のまちづくり



小規模多機能ホームだんない 夏祭り

目次

シリーズ「地域の未来をデザインする。」	2
【活動紹介】世代をこえたふれあい・交流の取り組み編	3
みんなおいでよ！夏休みボランティア体験・社協会費お礼	4
介護者リフレッシュ事業・善意のご寄付	5
募金でわたしたちの町を良くしよう！（赤い羽根共同募金）	6
災害ボランティアセンター訓練・ふくし川柳募集・職員紹介	7
南丹市やぎふれあいふくしまつり元気づくり大会・ 見守り研修会・南丹市ボランティア交流会	8

「地域の未来をデザインする。」

『第2期なんたんふれあいプラン（南丹市地域福祉活動計画）』を策定しています！

南丹市では、平成25年3月に行政計画として「第2期南丹市地域福祉計画」が策定されました。この計画では、地域福祉の理念や考え方、南丹市におけるこれからの地域福祉の方向性などが示されています。

これを受けて南丹市社協では、民間サイドから地域福祉を進めていく具体的な行動計画として、「第2期なんたんふれあいプラン」を策定しています。策定にあたって、地域の代表、ボランティア、当事者組織、民生児童委員、ふれあい委員、知識・経験者、行政関係者から構成される企画委員会・企画小委員会で議論を重ね、また地域別懇談会等で広く市民の皆さんの意見や思いを聴かせていただいています。

地区別懇談会

懇談会で議論された様々な意見をプランに反映させていきます。



（日吉町胡麻地区）

各地区（小学校区等）で、区長、民生児童委員、老人クラブ、ふれあい委員等の皆さんの参加のもと、活発な議論が行われています。

■見守り活動について

認知症の方が増えており、地域で見守ることが大事。

民生委員、ふれあい委員だけでは見守りきれないので、隣近所やサロン等での見守りが大事。

■サロン活動について

サロンに行くことが楽しみ、生きがいにつながっている。

顔をあわせて話ができる場づくりが大事。

サロン協力者の後継者不足が問題。

（参加者意見より）

イラストボランティア募集！

プランの冊子に挿入するイラストや4コママンガなどを描いていただけるボランティアを募集します。

<応募方法>

「笑顔」をテーマにしたイラスト、または4コママンガ1点を、郵便、FAX、またはメールで南丹市社協まで。

（応募の詳細は南丹市社協HP参照）

<応募期限>

平成25年10月31日必着

重点取り組みテーマ／「身近な地域の活動拠点・居場所づくり」

第2期南丹市地域福祉計画には、重点プロジェクトの一つとして「地域の福祉活動の拠点づくり」が掲げられています。これを受けて、第2期なんたんふれあいプランでも、重点取り組みの一つとして、身近な地域で必要な活動拠点や居場所をどのようにつくっていくか、具体的な方策を検討していきたいと思っています。



（「第2期南丹市地域福祉計画」重点プロジェクトイメージより）

「みなさんの地域にはどんな居場所や活動拠点があつたらいいと思いますか？」

子どもたちの放課後や休日の居場所がほしい・・・

地域のみんなが気軽に集える場所があつたらいい・・・

ボランティア活動やサークル活動の拠点がほしい！

みなさんのご意見をお寄せください！
<ご意見窓口>
南丹市社会福祉協議会 まで

“うたごえカフェ”を開催

7月18日午後1時30分から、美山保健福祉センターで、平屋地区地域福祉推進協議会（※）主催の“うたごえカフェ”が開催されました。歌声バンド「ピースウェーブ」の皆さんにお世話になり、お茶を飲みながら、世代をこえてふれあいの時間を楽しむことができました。唄は心を和ませ心をゆたかにしてくれると言いますが、童謡、唱歌、歌謡曲といずれも懐かしい曲を唄と演奏で楽しむ中、参加者の皆さんも共に唄い手拍子と笑顔に包まれる楽しい時間となりました。また、同推進協の方々の接待で、おいしいコーヒーやお菓子に皆さん至福のひと時を過ごしていただきました。

高齢になっても地域で顔の見える関係づくり、集える居場所づくりを目指して、今後も積極的な活動を行っていかれます。



※平屋地区地域福祉推進協議会

美山町平屋地区の地域福祉を推進することを目的に平成22年3月に設立。くらしと地域福祉の実態調査（23年度実施）や、集落ごとの「福祉懇談会」（24年度実施）の結果をふまえて、地域での支え合いや助け合いを広め、小地域での見守り活動や、ふれあいの場づくりなど、住民主体の地域福祉活動に積極的に取り組んでいます。



菅井会長

—昨年実施した実態調査の結果をふまえて、この交流事業に取り組みました。予想以上にたくさんの方に集ってもらい、1回目としては成功でした。今後も健康長寿の平屋地区を目指して、交流や健康づくり事業に取り組んでいきたいと思っています。

みんなで一緒にラジオ体操！～八木町ふれあいネットワーク 南地区Cブロック～

八木公民館前で行われる夏休みラジオ体操は、子どもからお年寄りまで、まさに地域ぐるみの活動です。これは平成18年から続けられており、今年は毎日50～60人が参加（うち約半分が子ども）されました。参加者はだれでも「ラジオ体操カード」にスタンプを押してもらえます。

平成23年には「ふれあい事業（※）」との共催を企画。以来、現在まで共催は続いています。今年のふれあい事業（8月27日）では、ラジオ体操の後、町内在住の杉本インストラクターに指導いただき、みんなで一緒にレクリエーションを楽しみました。

こうした取り組みを通じて、これからも世代をこえた地域ぐるみの住民交流が続くことを願っています。



※ふれあい事業

八木町ふれあいネットワークが企画している交流事業です。小地域見守り活動の一環として、地域の高齢者や子どもを対象に様々な取り組みを行います。

南丹市社協は、地域の取り組みを様々な形で応援しています。お気軽にお声かけください。

みんなおいでよ！ 夏休みボランティア体験

南丹市内には、たくさんのボランティアグループがあります。ボランティアさんが、活動をこどもたちに伝え、実際に体験してもらいました。

(7/25・8/9：八木公民館、8/8：園部公民館)

点字を打ってでこぼこしていたのが不思議だった。

ようやくひっき！?



オカリナって
きれいな音色ね♡



マジック
おもしろかった!!



手話が覚えられて
よかったし、楽しかった。



ビーズでストラップ
作りは、楽しかった。



おとしよりと
たいわが大切だと
わかりました。



★体験を通して子供たちに福祉の心が育っていくことを願っています★

協力団体 園部町ボランティア連絡協議会・八木町ボランティア連絡協議会

園部マジック同好会・給食Vあじさいの会・絵手紙サークルはとぼぼ・点字サークル・要約筆記とらいあんぐる・手芸V・いきいきVサークル・オカリナアンサンブルらべんだーず・手芸V弥生会・手話サークル虹・将棋V駒音・お手玉作りの会・押し花サークルほのぼの・収集Vまごころ・個人V

※V：ボランティアの略

平成25年度社協会費へのご協力 ありがとうございました。

総額 7,640,500円 (平成25年8月31日現在)

ご協力いただきました会費は地域福祉をはじめとする社会福祉事業に有効に活用させていただきます。今後ともよろしくお願いいたします。



～介護者リフレッシュ事業を開催しました～



6/27 (木)
園部 「丹波ワインハウス見学&
昼食交流」



6/19 (水)
八木 「丹波茶屋ゆらり&
わち山野草の森で苔玉作り」



6/27 (木)
日吉 「京都烟河で昼食交流&
カラオケ」



7/16 (火)
美山 「アロマ・カラーセラピー講座&
昼食交流」

皆さん介護者という同じ立場で、それぞれに困っていること・悩んでいることを分かち合い、励ましあうことができました。参加者からは、「聞いてもらって気持ちがスッキリした。」「同じ立場だからこそ話せることがある。」「普段なかなか外出できないので楽しかった。」「という声があがり、心身ともにリフレッシュできる時間となりました。

南丹市各町で介護者家族の会が立ち上がっています。一人で抱え込まず、一度参加してみませんか。

介護者家族の会 問い合わせ先

・園部町「なごみの輪」 0771-68-3150
・八木町「たんぼぼ」 0771-68-3150
・日吉町「絆の会」 0771-72-0214
・美山町「あいの会」 0771-75-1006

〈事務局〉南丹地域包括支援センター

お気軽に
ご連絡下さい!

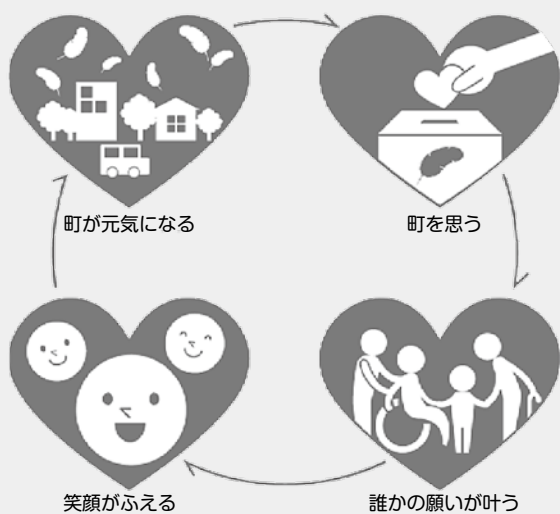
善意のご寄付ありがとうございました

《平成25年8月末受付分まで》

もったいない屋 様	50,000円	福祉のために	南丹地区カラオケ連合会 様	20,000円	第6回南丹地区カラオケ歌謡フェスティバルの募金を福祉のために
勝田 亮太 様	50,000円	亡父の供養に	園部カラオケ同好会「国歌」 様	22,000円	第25回チャリティ歌謡フェスティバル国歌祭の募金を福祉のために
藤井 宗佳 様	100,000円	亡父の供養に	大石 吉洋 様	100,000円	亡父の供養に
井尻 昭 様	200,000円	亡妻の供養に	廣瀬 強 様	30,000円	福祉のために
福山 正和 様	300,000円	亡母の供養に	南丹市チャリティゴルフ大会実行委員会 様	50,000円	ワークセンターびび日吉のために
松本多美子 様	200,000円	亡夫の供養に	株式会社 親愛 様	100,000円	福祉のために
斉藤 正子 様	50,000円	亡夫の供養に	全京都建築労働組合 船井支部 様	22,960円	福祉のために
大狩 久子 様	5,000円	福祉のために	浅田 孝 様	100,000円	亡母の供養に
廣瀬 清 様	100,000円	亡小母の供養に	浅田 孝 様		手押し車 福祉のために
神田美都子 様	50,000円	亡父の介護のお礼に	藤林 吉範 様	100,000円	亡母の供養に
山内 淳二 様	100,000円	亡父の供養に	竹村 千鶴 様	15,911円	福祉のために
木戸 信子 様	100,000円	ベッド借用のお礼に	木戸 明 様	50,000円	亡母の供養に
東野 義一 様	100,000円	亡母の供養に	匿名 20件	387,915円	
匿名	リボン一式	福祉のために			

募金でわたしたちの町を良くしよう！ ～今年も赤い羽根共同募金運動がはじまります

赤い羽根共同募金は、「じぶんの町を良くするしくみ」です。



赤い羽根共同募金の約70%は、南丹市の町を良くするために使われています。また残りの約30%は、より広域的な課題を解決するため、都道府県域の活動に使われています。

募金額の一部は、大規模な災害に備えて積み立てられ、災害ボランティア活動支援等に使われています。

地域の福祉、みんなで参加

皆さんのおかげでこんな事業ができました！～じぶんの町を良くする活動助成～



ふれあい寄席の開催
高齢者に振込詐欺の被害防止や交通安全などを楽しく学んでいただきました。
(大野地区老人クラブ連絡協議会)



傾聴セミナーの開催
相手の気持ちに寄り添って話を聴く「傾聴」について学ぶ公開セミナーを開催しました。
(傾聴ボランティアほっとハート)



音訳ボランティア養成講座
視覚障がい者に音声で情報提供を行う音訳について、講師を招いて学習しました。
(4町音訳ボランティア)

“市民参加”で助成先を決定しています。



南丹市共同募金委員会 審査委員会

歳末たすけあい募金 公募助成事業募集

「みんなでささえあう あったかい地域づくり」のために、年末年始に行う様々な福祉活動に助成します。

○対象団体：南丹市内の非営利団体（ボランティア活動、市民活動、当事者活動等を行う団体）

○対象活動：年末年始に実施され、本事業の目的に見合う活動

○助成金額：1事業につき上限100,000円

○申請方法：所定の申請用紙に必要事項を記入し下記事務局へ（募集要項、申請用紙は下記事務局窓口または南丹市社協HPより）

○申請期限：平成25年11月8日（金）

○審査方法：書類およびヒアリング（審査予定日：11月22日（金））

《お問合せ》南丹市共同募金委員会 事務局

南丹市福祉事務所 社会福祉課 福祉総務係 電話：0771-68-0007

南丹市社会福祉協議会 地域福祉事業課 電話：0771-72-3220



募金運動期間 10月1日～12月31日

戸別募金

区長様を通じて、各家庭に募金を呼びかけます。

街頭募金

人の集まる場所で募金を呼びかけたり、募金箱を設置します。

法人募金

社会貢献の一環として、企業等に募金協力を呼びかけます。

イベント募金

人が多く集まるイベント等で募金を呼びかけます。

南丹市においては、赤い羽根共同募金と歳末たすけあい募金とを同時に呼びかけさせていただきます。

平成25年度南丹市総合防災訓練

「南丹市災害ボランティアセンター」開設・運用訓練

ボランティア体験に参加しませんか？

日時：平成25年10月6日（日）

場所：日吉総合運動広場 午前9時00分 現地集合

内容：災害復旧ボランティア活動模擬体験

自衛隊と合同の炊き出し訓練 など

※作業できる服装でご参加ください。

申込み・問合せ：南丹市社会福祉協議会 地域福祉事業課（☎0771-72-3220）

年齢、性別は問いません。
親子での参加も歓迎！

災害ボランティアセンターとは・・・

災害が発生したとき、災害救助や復旧事業を行政が担うなかで、災害復旧におけるボランティアの活動は大きな力となっており、不可欠な存在となっています。

そのような状況をふまえ、災害ボランティアセンターは、災害時に人々の「被災された方々を支援したい」という思いをとりまとめ、被災者支援のためのボランティア活動として、効率的・効果的に実施していくことを目的に設置するものです。

南丹市においては、市行政との協定に基づき、南丹市社会福祉協議会がセンターの設置・運営主体となっており、災害発生時に被災地内外でのボランティア活動の実施・支援等に当たるほか、日常的には市民の皆様をはじめ、関係機関・団体との連携・ネットワークづくりに努め人材養成・防災訓練への参加などを行います。

《投稿方法》
お名前、住所、電話番号を記入の上、本所・各支所、事業所に、郵便やFAXでお送りください。
職員に手渡していただいてもかまいません。随時受付しています。投稿していただいた作品は、社協だより等に掲載します。

ふくし川柳
募集
暮らしの中で感じたことを
川柳にしてみませんか？

職員紹介



榎下 辰夫
地域福祉部 部長
H25.4.1採用



草木太久實
美山支所 支所長
H25.4.1採用



梅井 成樹
あじろ園 生活指導員
H25.4.1採用



矢原大二郎
ワークセンターび 職業指導員
H25.4.1採用



吉田いずみ
つくし園 指導員
H25.4.1採用



吉村眞樹子
八木地活センター 指導員
H25.4.1採用



諫本 昌美
美山地活センター 指導員
H25.5.1採用



森山さやか
日吉地活センター 指導員
H25.8.1採用

2013 南丹市やぎ

ふれあいふくしまつり元気づくり大会

●開催日時／平成25年10月26日(土) 10:00～15:00

●開催場所／南丹市八木農村環境公園「氷室の郷」

☆広場では食べ物、飲み物や、手作り品等の即売。

☆ホワイエ田園ホールでは舞台発表、体力診断測定や各種相談コーナー、パネル展示など

〈お問合せ〉

実行委員会事務局 南丹市社会福祉協議会 八木支所 TEL.0771-42-5480



主催団体／2013南丹市やぎ ふれあいふくしまつり元気づくり大会実行委員会

後援団体／京都府南丹広域振興局、南丹市、南丹市教育委員会、京都新聞社、京都新聞社会福祉事業団

このイベントは、赤い羽根共同募金の助成を受けて開催します。

見守り
研修会

ご近所パワーで助け合いおこし

～住民流福祉を一緒に考えてみませんか？～

日時／平成25年11月10日(日) 13:30～16:00

会場／南丹市国際交流会館 コスモホール (地下1階)

定員／200名 (定員になり次第締め切り)

参加費／無 料 申込み／南丹市社会福祉協議会まで



講師

住民流福祉総合研究所 所長 ^{きはら たかひさ} 木原 孝久 氏

「住民流福祉総合研究所」を創設し30数年にわたり住民流の福祉のあり方を追求。「住民の支え合いマップ作り」等を全国各地で推進・普及。厚生労働省・社会援護局の「これからの地域福祉のあり方に関する研究会」メンバーとして貢献。

第7回 南丹市ボランティア交流会

日時／平成25年11月16日(土) 13:30～16:00

会場／南丹市国際交流会館 コスモホール (地下1階)

定員／200名 (定員になり次第締め切り)

参加費／無 料 申込み／南丹市社会福祉協議会まで



講演・落語

「大笑いセッションでノーマライゼーション」

落語家 ^{かつら ふくてん} 桂 福点 さん

桂福団治師匠に弟子入りし、バリアフリー落語や古典落語を学ぶとともに、音楽療法士として、診療所、作業所などでユニークな音楽療法にも取り組む。

発行

社会福祉法人 南丹市社会福祉協議会

本 所 〒629-0301 南丹市日吉町保野田垣ノ内11番地 ☎ 0771-72-3220 FAX 0771-72-3222
(代表) メールアドレス na_shakyo@cans.zaq.ne.jp

園部支所	〒622-0014	南丹市園部町上本町南2番地22	☎ 0771-62-4125	FAX 0771-63-5606
八木支所	〒629-0134	南丹市八木町西田山崎 17 番地	☎ 0771-42-5480	FAX 0771-42-4412
日吉支所	〒629-0301	南丹市日吉町保野田垣ノ内6番地4	☎ 0771-72-0947	FAX 0771-72-0732
美山支所	〒601-0722	南丹市美山町安掛下8番地	☎ 0771-75-0020	FAX 0771-75-0829

ホームページ 南丹市社協

検索